



# タミルの風

チェンナイ補習授業校だより (第3号)

Tel : 0091-44-2254-2912

《平成 30 年 5 月在籍数》 小学部 50 名

e-mail [isetoc@jschennai.org.in](mailto:isetoc@jschennai.org.in)

中学部 9名

ホームページ <http://jschool2013.jimdo.com>

計 59名

確かな学びと国際感覚豊かな子どもの育成

校長 吉本 卓

4月8日(日)の始業式から始まった前期前半の授業も、早いものでまとめの週になりました。

日本の学校への体験入学や帰省、サマーキャンプや旅行など、皆さんが楽しみにしている長い夏休みが始まります。しっかりした計画を立てて規則正しい生活をする中で、一人ひとりが「有意義で思い出に残る夏休み」を過ごしてください。そして、夏休み明けには、心身ともに大きく成長された姿で再会できることを楽しみにしています。

## 【こいのぼり集会】

5月4日(金)、6年生が企画した「こいのぼり集会」を実施しました。

こいのぼりの由来やゲーム進行などを紹介する6年生は、見事なリーダーシップを発揮しました。また話を聞く子どもたちも、発表者をしっかりと見つめて、素晴らしかったです。普段の授業から、先生や仲間の話を聞く姿勢が身につけてきたようです。



## 【宿題について】

本校では、日本の学習指導要領に準じた授業数をめざして教育課程を編成していますが、各教科の授業時数は日本に比べて少ないのが現状です。そのため、不足分を補充するために、家庭学習として各担任から宿題を出しています。しかしながら、インターナショナル校(以後:インター校)と本校の二つの学校で学ぶ子どもたちの学習量は極めて多く、両校から出される宿題をこなすことが大変な毎日と察します。私の子どもも、泣きながら勉強していたことを思い出します。 ※裏面参照

また、インター校での英語による授業に対応するために、家庭学習ではインター校の学習を優先されているご家庭もあれば、本校の学習を優先されているご家庭もあることと思います。

このような背景から、家庭学習における宿題量は、それぞれのお子様の状況に応じた適切な量を出すことが何より大切だと考えています。『個に応じた宿題量の精査』は、全世界の補習授業校が抱える大きな研究課題の一つです。

宿題量が負担になられるご家庭や、より多くの宿題量を望まれるご家庭もあると思いますので、その時は、各担任に気軽に声をかけてください。お子様の様子をみながら対応させていただきます。

なお、中学部の夏季課題は、全教科担任で相談して調整していますので、ご理解ください。

※裏面の原稿は、チャンギ校に赴任した時に書いたものです。思いは今も同じです。

## 【転出児童・生徒】

13名の皆さん、本校で学んだことを大切に、新しい学校でも活躍してください。

〈小学部〉1年:鈴木琉暉さん、佐野光梨さん 2年:大木優奈さん、江藤佑悟さん、中川恭子さん  
4年:鈴木彩良さん、佐野綾芽さん、大木寛翔さん、5年:江藤大悟さん、宮本玲奈さん  
6年:大木裕翔さん、佐野碧月さん

〈中学部〉3年:宮本愛美さん

## 【6月～8月の主な予定】

5月31日(木):小・前期前半終了

9日(木):小学部前期後半開始

6月1日(金):中・特別授業(15:45～17:35)

11日(土):中学部前期後半開始

2日(土):中・前期前半終了

15日(水):Indian Independence Day(休み)

7月31日(火)～8月4日(土):中・特別授業

18日(土):授業参観・中学部授業

※授業時間(8:40～12:30)

20日(月)～27日(月):懇談会・身体測定

8月6日(月)～8日(水):中・特別授業

29日(水):中学部水曜授業

※授業時間(8:40～15:00)

《ご家庭で不用になった本がありましたら、学校へご寄贈ください》